

議会だより



なかさつない



上級生からの歓迎の1コマ

お兄さんお姉さん、よろしくお願いします！（『放課後児童クラブ入所式』）

3月定例会

平成31年度予算審査	P 2～7
条例改正・補正予算	P 8～9
新庁舎建設特別委員会報告	P 9
一般質問 ～3人の議員が登壇～	P 10～11

令和元年第1回臨時会（初議会）

村議会新体制で始動	P 11～12
-----------------	---------

日本で最も美しく健康で文化の薫り高い村へ

平成31年度予算は、重点施策の
 子育て支援施策や定住施策を継続・
 拡充するとともに、人口減少を抑
 制し地方創生に取組むほか、胆振
 東部地震でのブラックアウトの経
 験を踏まえ、災害対策の強化に取
 組む予算となっています。

一般会計では前年度比0.8%
 増とほぼ前年度並みですが、前
 年度実施した地方債の繰上償還（約
 4億円）などを考慮すると、実質的
 には10%程度の増加となり、新庁
 舎建設事業、各公共施設の老朽化
 対策などがその主な要因です。

また施設整備費が増加した簡易
 水道事業特別会計（前年度比16
 5%）、公共下水道事業特別会計（前
 年度比84.8%）の影響で、一般
 会計と5特別会計を合わせた全会
 計総額が前年度対比7.2%増の
 60億4,770万円となっています。

3月定例会での予算審査におけ
 る質疑や意見の内容についてお知
 らせします。

予算審査

平成31年3月 村議会定例会

中札内村議会定例会は3月4日に招
 集され、会期を14日までの11日間とし
 て行われました。

4日は、報告1件、承認2件、議案
 9件が審議可決されました。

再開の8日には、夜間議会を開催し、
 3人の議員が一般質問を行いました。

11日からの本会議では、予算に関連
 する議案3件及び新年度各会計予算案
 6件を審議して、12日までにすべての
 案件の審議を終了し閉会しました。

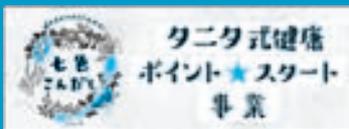
生活基盤整備・消防関連

- 新庁舎建設事業
- 日本で最も美しい村連合事業
- 防災対策事業・消防庁舎設計委託
- 橋梁・道路の長寿命化事業



保健・福祉関連

- 七色献立プロジェクト
- 風疹抗体検査・風疹予防接種
- 各種検診等推進事業
（乳がん検診の拡充など）
- 恵津美ハイツ改修事業助成



教育・文化・スポーツ関連

- 通学費等助成事業
- 英語検定料助成
- コミュニティスクール事業
- グランドピアノ購入
- 図書館蔵書検索システム導入
- サッカー場排水工事



農業・土地改良関連

- 大規模草畜育成牧場整備関連
- エキノコックス対策事業
- 堆肥処理施設修繕工事



まちづくり計画 後期基本計画2年目 新規・拡充事業は？

**予算総額
60億4,770万円**
 （前年度比7.2%増）

商工観光関連

- 花咲くコンサート事業
- 道の駅 Wi-Fi 整備工事
- 札内川園地整備計画



まちづくり関連

- ふるさと納税の推進
- 総合行政情報システム機器等更新



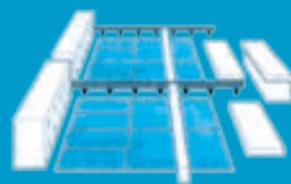
国民健康保険特別会計 介護保険特別会計

- 地域まるごと元気アッププログラム
- 後期高齢者医療特別会計



簡易水道・公共下水道事業 特別会計

- 南札内浄水場ろ過池前処理施設設置工事
- 終末処理場施設工事



花咲くコンサート・庁舎建設は？

企画費

文化の村づくり推進へ

中札内花咲く
コンサート事業

1200万円

問 新年度は帯広市とスポンサー企業が抜け、村主体の実行委員会となったようだが、企業が抜けた経緯は。

答 企業側から六花の森のPRは一定の効果があり、区切りをつけることとなった。文化の村づくりの推進と中札内ではできないコンサートとして、村民が誇りを持てる文化的イベントとして育てていくことで、5回で終わることは考えていない。

問 寄付金が無くなり、事業費負担が400万円増の1200万円となっているが、事業実施は可能なのか。

答 30年度の決算は3900万円ほどで、経費の大幅な見直しを進め、2900万円の予算規模で実施したい。



また、出演者は、幅広い世代が楽しめる方ということで、大黒摩季さん・松崎しげるさん・半崎美子さんの3名を予定している。

問 開催日が8月3日土曜日となっているが、時期的にみると集客に影響があるのでは。開催日・場所について変更の考えは。

答 7月は各種のイベントが重なり日程が限られることと、会場としての魅力を考え、ネームバリューのある六花の森を利用し、村をPRする。

また、多くの村民に会場に来ていただくために、割引チケットを用意し、実行委員をはじめ、村全体で宣伝することとしている。

提言 これまで出た意見も踏まえ、課題の整理をし、村民に理解される事業となるよう努力されたい。

総務管理費

建設工事着工へ

庁舎建設事業

4億9207万円

問 地中熱設備工事費が大幅にアップしている要因は。また、投資のメリットは。

答 採熱想定が40キロワットに対し、調査の結果が33キロワットであったことから不足分を補う設備が必要となった。

また、灯油等の設備と比較して7600万円のコスト減が図れ、6年間で回収できると試算している。

問 地中熱の補助率は工事金額が上がるが、変わらぬのか。

答 3分の2で変わらないと考えている。

【地中熱利用】 地表からおおよそ地下200mの深さまでの地中にある熱のことで、深さ10～15m以深の地中温度は、その地域の平均気温がそれよりも少し高い程度で、季節にかかわらず安定している。この熱エネルギーを地中から取り出し、空調（冷暖房）や給湯、融雪などに利用する。

【補助金】 地中熱をはじめとする再生可能エネルギー熱利用を支援するために国が支給する補助金は、地方公共団体や非営利民間団体などの公的事業者の場合、補助対象経費の2/3以内とされている。

問 現庁舎と改善センターの活用は。

答 庁内に跡地利用の検討委員会を設け、関係団体との協議を進め、住民説明会等を実施し周知する。

問 地方交付税の財政措置額は、どれぐらいを見込んでいるのか。

答 平成31年度の起債対象経費の75%、1億6000万円ほどを予定し、それに対する元利償還金30%の4,800万円を見込んでいる。



基本設計時の新庁舎外観イメージ図

主な質疑

まちづくり事業は？

災害対策費ほか

災害対策・備えを強化

防災対策事業 566万9千円

問 診療所及び交流館に設置の非常用発電機切替盤には、発電機も必要ではないか。

答 災害時には、二つの施設に大きな発電機が必要となるが、災害協定を結んでいる櫛共成レンテムから借受ける。

問 防災備品の購入の内容は。

答 カセットボンベで利用できる発電機と石油ストーブ、備蓄可能な1800食の食料を予定。

問 避難生活で大変な睡眠について、保有している段ボールベッドの数は。

答 保有数は13セットで、不足する場合は災害協定を結んでいる王子製紙㈱から提供を受ける。

提言 冬期間の避難訓練等により必要な備品等の点検を進められたい。

企画一般経費

路線維持への対策を

地方バス維持対策補助金 820万円

問 300万円ほど増額となった要因は。

答 乗車人数が減って運賃収入が減り、燃料の高騰や車両の修理などで赤字額が増加している。

問 帯広厚生病院の移転に伴うルート要請は。

答 バス会社も他の路線の状況を見ながら検討されることになっている。

提言 運転免許証の返納や通院のための利用者が多いことから、路線の見直しを強く要請されたい。



総務管理費

新電力への切替え状況

光熱水費（電気料）

問 新電力への切替え状況は。また、街路灯・防犯灯取替工事の終了年は。

答 拡大の予定はないが研究していく。街路灯・防犯灯をLEDに交換。年間30基で9年ほどかかる。

提言 小口電力も自由化の対象となっている。早い機会に切替えを進められたい。

保健衛生費

健康長寿の村へ事業拡充

七色献立プロジェクト 996万5千円

問 400万円ほど増額となっているが、増えた事業内容は。

答 ポイント付与数の変更とセミナーやイベントを充実させ、参加人数の目標を600人とし、実施時期を6月に前倒ししたことによるもの。



親子での食育体験事業



タニタ式健康ポイント事業修了セミナー

社会福祉費

計画的な改修を

恵津美ハイツ改修事業補助金 720万6千円

問 改修に対する国や道の補助金がなく、村への要請であるが、全体の計画を提出してもらい計画的に進めるべきでは。

答 平成30年度から4年計画となっており、随時見直しを図ることとなっている。



保健衛生費

エキノコックスの予防を

エキノコックス対策事業 152万円

問 エキノコックス駆虫薬の散布方法は。また市街地の対応は。

答 駆虫薬を餌の中に入れ、5月から10月まで毎月1回、家畜やペット・子どもが誤食しないよう配慮しながら散布する。また市街地は経路を十分に調査し、ポイントを絞って散布する。

提言 誤食がないよう、散布場所の選定や十分な住民周知の徹底を図られたい。



市街地でもキツネが見かけられる

保健衛生費

効果的な周知と勧奨を 風疹抗体検査・予防接種

187万円

問 39歳から56歳までの男性が対象となるが周知方法は。また、女性は対象にならない理由は。

答 抗体化の低い男性が対象で個別に案内し、クーポン券を発行する。

女性は予防接種を受けていて抗体化が高いことから対象外となるが、検査費用が助成される制度もあり、広報等で周知する。



農業振興
推進費

浸透層設置への助成

新・元気な畑づくり事業 600万円

問 浸透層の設置事業は何基予定しているのか。また、事業は継続され、農協からの助成は継続されるのか。

答 一基あたり上限30万円で10基を予定し、事業は継続することで制度化している。

農協からの助成は、年度当初に協議をすることとなっている。



浸透層設置の例

農業振興
推進費

修繕費用と今後の財政

堆肥化処理施設修繕工事

4526万5千円

問 今後の修繕工事予定は。また、堆肥の現生産量と当初計画との差は。

答 攪拌機の更新を予定している。堆肥の生産量は、当初計画に対し、直近5年の平均で4.8%となっている。

問 計画に対し半分程度の生産量なのはなぜか。また、攪拌機の更新費用は。さらに、更新に対して経営者側で積立て等はされているのか。

答 持ち込まれる原料の水分量が高く、生産量に影響が出ている。攪拌機については、2機更新で3,000万円程となる。

指定管理者が毎年500万円積立てし、車両更新に当てているが、修繕については村の単独費用となる。

提言 施設の修繕費用について、更新に係る準備金の積立てを検討すべき。また、堆肥製造量を増やし、利益を出すことに努力されたい。



堆肥化処理施設

牧場管理費

委託料と今後の整備計画

大規模草地育成牧場管理委託

1億6629万6千円

問 育成牧場の委託料が上がってきている理由は。また、毎年大きな修繕費が掛かっているが、今後の整備計画は。

答 指定管理者が変更になり1年経過しておらず、予算は前指定管理をベースに積算している。整備計画は、指定管理者の契約期間の平成33年度までとし、管理事務所の改修、トラクター等機械の更新を予定している。

提言 委託料を使用料で賄えることが理想ではあるが、関係者と十分な協議で使用料の決定を。



農業振興
推進費

枝豆ハーベスター導入補助

農産物高効率収穫機導入補助金

3000万円

問 枝豆ハーベスター購入助成の経緯と、今後の機械更新の助成は。

答 加工施設の全自動化を計画しており、高額な投資額となることから、枝豆収穫機5台のうち老朽化した1台の更新のため、31年度に限る助成。



枝豆ハーベスター

商工 観光費

札内川園地の魅力向上へ

札内川園地宿泊施設設置工事 195万円
札内川園地レストハウス炊事場設置工事 118万3千円

問 レストハウスの活用状況と炊事施設の整備内容は。

答 現在、休憩所として使用しており、その機能は残しつつ流し台3台を設置し、新たにキャンプエリアとトレーラーハウスを整備することから、キャンプ利用者に24時間解放する。



札内川園地内のレストハウス

問 トレーラーハウスの設置とバンガロー建設との比較はしたのか。

答 費用を比較検討し、トレーラーハウスとした。



トレーラーハウス（イメージ写真）

道路 維持費

市街地道路補修計画は

道路維持補修費 2111万5千円

問 市街地道路の実態調査が終わっているが、今後3力年で実施する箇所や延長は。また、十分に実態調査をし、計画的に実施すべき。道路維持補修費での実施場所は郊外となり、市街地は委託している道路維持管理の中で対応するが、計画を立て進める予定。

公園 管理費

利用しやすい環境整備を

公園施設改修工事 664万8千円

問 トイレ改修の目的は。

答 中学生の模擬議会や公園利活用検討委員会、アンケートの中で意見を踏まえ、環境整備が整っていないトイレから改修する。

問 22箇所ぐらい公園があるが、トイレ整備だけではなく、公園を利用してもらえるよう魅力ある整備を。

答 今回の整備は、環境改善を優先している。

住民に使ってもらえるよう委員会の中で内容を検討し、整備を進めることにしている。



公園利活用検討委員会による調査

公営住宅 建設事業費

公営住宅長寿命化計画

工事請負費 9053万円

問 公営住宅の戸数及び入居率と民間賃貸住宅の戸数は。また長寿命化計画に基づく改修工事の終了する平成35年以降の考え方は。

答 政策空き家を除く269戸が入居可能で、97.4%の入居率となっている。特別公共賃貸住宅は56戸で91.1%、地域振興住宅は24戸で96.6%の入居率で、公営住宅全体では96.6%となる。

なお、民間賃貸住宅は208戸で入居状況は把握していない。

今後も改修計画に基づき順次進め、35年以降の計画は全体の状況を見ながら進める。



消防 施設費

消防庁舎増改築

消防庁舎設計委託 941万2千円

問 設計委託にあたり増築と改築の概要は。

答 現庁舎を東側に7メートルほど拡張し、1階部分に車両の格納、2階部分は5名当務体制に伴う仮眠室を整備。

また、屋上防水、外壁塗装、内部の改装を行う予定。



現在の消防庁舎

教育
総務費

学校施設の長寿命化計画

学校施設長寿命化計画策定 378万円

問 計画策定の対象施設と事業の実施年は。

答 公共施設等適正管理推進事業債を活用して、各学校施設・社会教育施設・体育施設の安全性・機能面を調査し計画を策定した上で、平成33年度を予定している。

文化
振興費

グランドピアノ購入

グランドピアノ購入 2600万円

問 高額な予算となっているが、購入する機種は決まっているのか。ふるさと納税が原資となるが、返礼品等経費を差引くと購入予算の2600万円に達していないのではないのか。

答 フルコンサートグランドピアノの購入を予定しており、機種の選定は終わっていないが、世界3大ピアノのほか、国産やイタリアのメーカーも候補にあり、演奏家の意見を参考に選定したい。

実際に寄付額を満額使えないが、納税額自体では目標を超えていることから購入を予定した。

提言 演奏家等の意見を十分に取入れ、

管理方法や保守点検の面も十分に考慮して、文化創造センターにふさわしいピアノの選定を進められたい。



社会
教育費

交流の杜サッカー場

サッカー場排水工事 921万2千円

問 サッカー場の芝生の張替えの時期は。

答 あと5・6年は大丈夫と聞いているが、一度に全面張替えはできないことから計画的に実施する。

提言 数年掛かることから、指定管理者と十分に協議し、計画的に実施されたい。



簡水会計

ろ過池前処理施設設置

施設整備費 1億7700万円

問 南札内浄水場ろ過池前処理施設設置工事に1億7700万円を投じて整備すると水道料金の改定につながるのでは。

また、井戸による地下水の利用の検討は。

答 大雨の影響で取水状況が悪く、濁度が1000度を超す高濃度となり、ろ過池への受入れの10度以下に落ち着くまで、相当日数がかかることから整備を進める。

また、地下水の利用

は、かなりの本数を掘らなければならず、掘削場所も含め、今回の工事より高額となる。

なお、整備による水道料金の改定は考えていない。



南札内浄水場ろ過池

下水会計

処理施設工事による値上げは

終末処理場処理施設工事 1億7200万円

問 終末処理場の処理施設も年数が経過し、随時機器の更新を行っており、新年度も1億7200万円の工事が実施される予定だが、使用料の値上げにはならないのか。

答 水道料金同様に料金の見直しは予定していない。

歳入

宅地分譲地売却へPRを

宅地分譲地売却 484万2千円

問 村の宅地分譲地の残区画数は。また、残区画の売却に向けたPR方法は。

答 ときわ野第4次分譲地は13区画が残っている。

PRとしては、新聞等を通じた広告や定住促進パンフレットの更新による周知を考えている。



ときわ野第4次分譲地

村から提案された予算について審査を行い、可決しました。

予算に対する質疑や提言が、平成31年度の予算執行にあたり十分に効果が発揮されるよう、議会として引き続きチェック機能を果たしていきます。

札内川園地魅力向上へ 公園設置条例などを改正

専決処分

○損害賠償額決定についての専決処分報告（きらきら保育園児在園中に発生したケガの治療に関するもの）

○北海道市町村総合事務組合規約の制定並びに廃止についての専決処分承認

○平成30年度中札内村一般会計補正予算の専決処分承認（ふるさと納税申込件数の大幅増により返礼品等に関する予算を追加補正）

条例の制定・改正

条例が制定・改正されたものを掲載します。

◆職員給与に関する条例の一部改正

時間外勤務手当算出に用いる1時間あたりの給与額の算定基礎に、持ち家に支給する住居手当と寒冷地手当を加えるため、条例の一部を改正するものです。

問 借家の手当が対象にならない理由は。また、改正により時間外単価はどれくらい増になるのか。

答 対象手当は労働基準法で定められている。時間外単価は、住宅手当分で95円、寒冷地手当支給期では最高305円の増となる。

◆中札内村災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

災害弔慰金の支給等に関する法律・政令の改正により、災害援護資金を保證人がいない場合でも貸付を可能とし、その利率を3%から1・5%に引き下げるため、条例の一部を改正するものです。

問 改正するかは村の政策判断に委ねられているが、管内の改正状況は。

答 正確には把握していないが、多くの町村で改正される見込み。

◆中札内村森林環境整備基金条例の制定

平成31年度より国から「森林環境譲与税」が譲与され、間伐などの森林整備、人材育成や担い手の確保、木材利用の促進や啓発に関する費用に充てることとされていることから、これを積立て、必要に応じて活用するため、基金条例を制定するものです。

問 森林経営管理法により経営管理責務を明確化し、国土を保全していく財源となるが、対象となる村内の森林所有者は何名いて、どのように対応していくのか。

答 間伐・除伐が10年程度未実施の私有林所有者が対象であり、81名と把握している。所有者の実情や村の仲介が必要となるかなどの調査を行う。



◆中札内村公園設置条例の一部改正

札内川園地の魅力向上と集客の増加を図るため、新たにトレーラーハウス型宿泊施設の設置及び手ぶらキャンプが楽しめるようキャンプセットを購入し、貸出しに係る使用料を設定するため、条例の一部を改正するものです。

問 貸出し料金は、トレーラーハウスは1棟1泊1万円、キャンプセットは1セット1泊2万円とされるが、料金設定の根拠は。

答 近隣キャンプ場の、帯広市ポロシリ自然公園キャンプ場と更別村カントリーパークの同種施設の貸出し料金を参考にしている。

問 積雪の多いところであり、雪による破損防止対策は考えられているのか。

答 ダム管理用道路が園地内を通ることから、冬期間も除雪されるようになり、駐車場側に移動し管理することを検討する。



問 山岳センターの破損対策も参考に保護方法を検討され、長期活用に努められたい。

答 山岳センターの破損対策も参考に保護方法を検討され、長期活用に努められたい。

提言 山岳センターの破損対策も参考に保護方法を検討され、長期活用に努められたい。

補正予算

補正予算審議の中で質疑のあった主なものを紹介します。

中札内保育所業務費

賃金 △1036万5千円

問 嘱託保育士4名の応募がなく減額したとのことだが、保育業務に支障はなかったのか。

答 保育業務に支障がないよう、職員の間外での負担やパート職員の出勤日数増により対応した。



有害鳥獣対策費

鳥獣駆除等出役賃金△141万3千円

カラス・キツネ駆除補助金 △98万4千円

問 大幅な減額だが、誤射による死亡事故報道等の影響なのか。

答 北海道猟友会から支部に対して自粛を含めた安全対策の通知がされている。自粛の以前から駆除数が減少していたこと、雪が少なくスノーモービルが使えないなどの理由による。

道路維持費

道路維持委託 △200万円

問 大きな金額の減額だが、道路亀裂の補修など、計画的に実施されたのか。

答 ときわ野団地内で住宅建設する場合、村で取付道路の改修を行う予算4件を見込んでいたが、1件の執行だった。また、道路の大雨対策予算50万円が未執行だったことにより減額となった。道路の亀裂補修は新年度に計上しており、今後計画的に実施していく。

村営住宅管理費

修繕等賃金 △60万円

問 ほとんどの賃金が減額補正されているが、適正な住宅修繕管理に支障はなかったのか。

答 空き家除雪対策費で執行が少なかったこと、退去者が少なく、清掃賃金の支出が少なかったことにより大幅な減額となった。



国民健康保険特別会計

問 被保険者数が前年度比96名の減となっている。農業者が抜けるという現象のようだが、その要因は。

答 法人農家が、国民健康保険から社会保険に移行するよう指導されており、それによる影響が大きい。

教育総務事務局費

通学費等助成補助金 △198万円

問 新設事業だが、当初予算から大きく減額された理由は。また、助成内容は。

答 準要保護世帯を対象としているが、大樹高校への通学が多かったこと、帯広の高校進学者で市内の親の実家から通学したなどの要因がある。助成は、下宿に対して1名に行っている。



歳入 使用料

牧場使用料 △814万2千円

問 受入れ頭数減による減額との説明だが、連動スタンション工事が長引いたことが原因なのか。

答 夏季放牧受入れ頭数の減により減額となった。



歳入 村民税

法人村民税 2378万8千円

問 法人税収入が大幅に増えているが、その要因は。

答 農業団体・企業の法人住民税が増加した。

中札内村新庁舎建設調査特別委員会報告

～調査実施内容～

委員会
平成29年～31年（計10回）

視察調査
平成29年10月31日
（岩内町、黒松内町）
平成30年8月24日（当麻町）

村長への提言提出
平成29年9月26日（1回目）
11月28日（2回目）



※視察例：岩内町役場窓口色・番号で分け、受付内容を示すことで利用窓口が一目でわかる

本特別委員会は、平成29年村議会9月定例会にて設置され、村作成の「中札内村新庁舎建設基本構想・基本計画」について説明を受け、調査を行いました。
基本設計着手前に、近年建設の岩内町、黒松内町の庁舎を視察し、住民目線に立った窓口機能や案内表示、防災・施設機能、太陽光発電とヒートポンプの自然エネルギー採用によるメリット・デメリット、議場の多目的利用の実態などについて調査結果をまとめ、基本設計に反映されるよう村長に通知しました。
プロポーザル方式により設計業者が決定した後は、設計者と意見交換を行い、現庁舎跡地利用についても並行して議論すること、村民が隔たりを感じない執務空間の創設、防災拠点としての機能の充実化、日本で最も美しい村を意識した景観形成、議場の多目的利用の必要性や利用見込みを整理するよう通知しました。
基本設計実施期間中には、設計業者同行のもと当麻町庁舎を視察

したほか、来客出入口の2カ所配置の必要性、議場関係室の配置や機能などについて意見しました。
完成した基本設計は中札内村の人口・自治体規模に合った内容であり、本特別委員会の調査内容等も考慮され、村民説明会やパブリックコメントも経られるなど、広く合意形成に努められ完成したものと評価します。
実施設計の完成にあたっては、村民が親しみやすく利用しやすいこと、日本で最も美しい村にふさわしいデザインや景観への配慮、ランニングコストの軽減化などを最終精査されるとともに、具体的な建設概要及び建設費の詳細について、随時、議会に対しての説明を求めます。また、村民に対する情報提供にも引き続き努力してください。
本特別委員会は、改選期のため調査を終了しますが、改選後の議会でも特別委員会を改めて立上げ、工事発注後も、議会の機能が最大限発揮できる新庁舎となるよう、調査の継続を望みます。

一般質問



宮部 修一 議員

宮部議員 英語併記標識へ改善を

森田村長 必要箇所を調査し要請

宮部修一議員

年々道内各地を観光する外国人が増えています。道内の交通インフラは本州と比べると移動手段が限られるためか、レンタカーで周遊する外国人も増えているように思います。

村道での道路標識・案内標識は日本語表記のみで、英語表記も必要な時期にきていると感じます。

さらに、村内及び近郊の主要観光地、施設への接続道路にある交差点の一時停止標識の英語表記も必要と考えますが、村としても危険と思われる交差点を調査し、公安委員会と相談しながら交通標識の改善を進めていく考えがないか伺います。

森田村長

訪日外国人の増加に対応するため、英語を併記した新しい

デザインの道路標識が、2018年から東京都内で導入されており、全国各地に順次導入される予定となっています。本村においても年間80万人を越える観光客が訪れていますが、北海道においてレンタカーを利用した外国人観光客も年々増加傾向にありますので、村としても英語併記標識の増設が必要であると考えています。

さらに、国土交通省から「道路案内標識改善方針」が示され、観光立国実現に向け、英語表記の改善を推進する旨通知がありました。

危険と思われる交差点の一時停止標識の英語表記について、点検活動や住民要望等による必要箇所の把握に努め、鉦路方面公安委員会に要請していきます。



村内設置の英語併記の一時停止標識

一般質問



中西 千尋 議員

中西議員 存続へ早急な対策を

高橋教育長 効果的な取組みを検討

中西千尋議員

村指定無形文化財、元更別大國神社石見神楽の伝承に関する今後の村の取組みについて伺います。

高橋教育長

元更別地域に入植した島根団体が伝えた出雲神話の神楽能で、大正時代に上演を行ったのが始まりです。一時期、昭和40年代には演舞者など高齢化により継続の危機があったことから、地域住民が中心となり昭和59年に元更別石見神楽保存会が発足し今日まで伝承されてきています。

村では昭和37年に無形文化財に指定し、文化財保護条例に基づき保存会の活動補助を行い、今年度も大蛇購入に対し80万円の助成をいたしました。

伝承の取組みでは、村内小

学校の社会科の副読本において村の伝えていきたい文化として紹介しており、また、上小フェスティバルや学習発表会において、保存会のメンバーの協力のもと上演を行い、地域に対する思いを深め、郷土愛を育む活動に取組んでいます。

今後も文化財専門委員会の意見を伺いながら、より効果的な検討を進め、先人の営みを伝える文化財がこの先も着実に次世代に継承されていくよう取組んでいきます。



上小フェスティバルでの大蛇の演舞

高校生に対する通学費助成

北嶋議員 助成の拡充を

森田村長 財政状況を勘案し研究



北嶋 信昭 議員

北嶋信昭議員

本件の高校生の通学費補助は、就学のアクセス確保の均等化であり、高校教育の機会平等のための施策といえます。通学費の負担は重く、家庭の経済的事情により志望校を変更する事例も想定されます。

本村は子育て支援をいち早く実施してきた訳ですが、子育て支援の延長という形の中で、支援のしめくりとして、一定の通学費補助が必要であることを強く提唱します。

新年度は通学費補助の拡充施策を考えられているのか村長の通学費助成の公約を含めて考えを伺います。

森田村長

本村の通学費補助金交付の今年度の実績は準要保護世帯を対象に下宿代に対する助成1件で、来年度の見



通学費助成拡充を要望

込みは5人分の予算を計上しています。

新年度は事業実施の2年目ですので、現状の内容を継続し、交付状況を含めて住民ニーズの把握に努めていきます。

通学費補助の拡充施策については、財政面から慎重にならざるを得ないことをご理解いただきたい。財源が得られないのであれば、まったく検討しないということではありません。他町村の動向を把握し、保護者のご意見を聞きながら、村の財政状況の中でどこまでできるのか、しつかり研究し見極めていきたいと考えています。

令和元年第1回臨時会

新体制で始動

4月16日告示の統一地方選挙（札幌内村議会議員選挙）で新たに7人の議員の当選が決まりました。

議会の構成に関わる初議会（第1回臨時会）が5月10日に開かれ、議長、副議長のほか各委員会の構成が決まりました。その他、村からの提出議案の審議内容なども併せてお知らせします。

議案審議

第1回臨時会で審議された議案等

◆平成30年度一般会計補正予算の専決処分の承認について

平成30年度3月末のふるさと納税件数の大幅な増加に伴う返礼品等の経費の追加、特別交付税及びときわ野分譲地の売却収入増加に伴う歳入予算の剰余金を公共施設等整備基金に積立てるための専決処分を承認しました。

◆村税条例等の一部を改正する条例の制定について

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、住民税、ふるさと納税、住宅ローン減

税、軽自動車取得税等にかかる村税条例等の一部を改正する条例の制定について可決しました。

◆北海道市町村総合事務組合規約の変更について

北海道市町村総合事務組合規約の変更について

◆北海道市町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について（一括提案）

原案可決

◆財産の購入

■大規模草地育成牧場

ミキシングフィーダーの購入 836万円

■大規模草地育成牧場

ホイルローダーの更新 1232万円

原案可決

◆令和元年度一般会計補正予算

○会計年度 「平成」から「令和」への変更

○コミュニティ助成事業補助金、

七色献立プロジェクト事業費、

産地パワーアップ事業補助金、

消防団運営交付金などの追加に

より4億2087万7千円の補正予算を可決しました。

第19回中札内村議会（任期：令和元年5月1日～5年4月30日）

■議長 中井 康雄
■副議長 宮部 修一
議会運営委員会

委員長 宮部 修一
委員 中井 康雄
委員 中西 千尋
委員 北嶋 信昭

総務厚生常任委員会

委員長 中西 千尋
委員 黒田 和弘
委員 大和田 彰子
委員 中井 康雄
委員 宮部 修一

産業文教常任委員会

委員長 北嶋 信昭
委員 船田 幸一
委員 中井 康雄
委員 宮部 修一

議会広報特別委員会

委員長 中西 千尋
委員 黒田 和弘
委員 船田 幸一
委員 大和田 彰子

議会選出監査委員

黒田 和弘

一部事務組合議会

〇十勝圏複合事務組合議会議員

中井 康雄

〇十勝中部広域水道企業団議会議員

中井 康雄

〇とかち広域消防事務組合議会議員

中井 康雄



議長 中井 康雄

村民との対話を大切にしながら、開かれた議会、活発な議会運営を目指し、村民が平和で笑顔で暮らせる村づくりに努めます。



議員 中西 千尋

子育て支援と教育環境の整備、医療と介護の連携強化、高齢者福祉の充実。元氣な村づくりに全力で取り組みます。



議員 黒田 和弘

3期目も皆さんの想いを村政に反映し、元氣あふれる村づくりを目指します。気軽に声をかけ、聞かせて下さい。



議員 大和田 彰子

女性の視点に立ち、一人ひとりの声を大切にしながら、誰もが安心して暮らせる村づくりを目指していきます。



副議長 宮部 修一

二期目も多くのものを見、多くの住民の皆さんの話を聞き、自分で考え判断し、議会の場で発言してまいります。



議員 北嶋 信昭

12年の議員活動を生かし、村民・村・議会が丸となり分かりやすい、親しみやすい村民参加の村づくりに全力を尽くします。



議員 船田 幸一

「議員の定数と再選挙」が浮き彫りになりました。皆さまからの激励のお言葉を胸に刻み、「一期一会」を心得、村の発展に尽くします。

6月定例会のお知らせ

主な内容は、一般質問と議案の審査です。あなたも村の議会を傍聴してみませんか。

昨年9月より、議会中継はYouTubeでの配信に変えています。

村のホームページ内のボタン [議会中継](#) をクリックしてください。

『議会中継』のページから YouTube 中札内村議会公式チャンネルにアクセスできます。